



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 株式会社宇徳
コード番号 9358 URL <https://www.utoc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多澤 昇

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 古山 貴一

TEL 03-5769-3797

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	27,733	20.2	1,414	23.7	1,485	19.5	900	16.7
29年3月期第2四半期	23,077	5.9	1,143	22.4	1,242	20.5	1,081	14.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 941百万円 (40.7%) 29年3月期第2四半期 669百万円 (19.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	20.82	
29年3月期第2四半期	25.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	38,996	28,592	73.2	659.69
29年3月期	38,950	28,040	71.8	646.93

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 28,529百万円 29年3月期 27,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		9.00	9.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,400	10.5	2,700	7.3	2,900	5.2	1,900	16.5	43.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	43,448,099 株	29年3月期	43,448,099 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	200,715 株	29年3月期	200,639 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	43,247,446 株	29年3月期2Q	43,247,480 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、総じてみれば緩やかな成長が続いた海外経済を背景に、わが国経済も極めて緩和的な金融環境のもと、その拡大傾向が続きました。

このような環境のなか、当社グループを挙げて効率的な事業運営を押し進め、計画を超える成果を上げましたが、海外顧客を相手に提供していた日本国内における物流サービス（輸入通関手続きを含む）に係る業務受託料に回収の懸念が発生したため、その回収可能性を検討した結果、現時点では当該受託料の回収見込みが不確定であると判断し、当第2四半期において貸倒引当金309百万円を設定し、同額を貸倒引当金繰入額として計上しました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりです。

上段：営業収入 下段：経常損益 (単位：百万円)

セグメントの状況	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	増減額	増減率
港湾事業	10,779	11,648	868	8.1%
	902	1,168	265	29.5%
プラント・物流事業	12,068	15,845	3,776	31.3%
	299	274	△25	△8.5%
その他	229	240	11	4.9%
	40	42	2	5.9%

① 港湾事業

アジア航路コンテナ貨物が堅調に推移した他、空コンテナの取扱い、修理・モニタリングなどのコンテナ関連業務の好調が続きました。また、建機の取扱いが増加したことから、事業全体では前年同期に比べると増収増益となりました。

② プラント・物流事業

昨年10月1日付で株式会社ジャパンエクスプレスより、物流・その他関連事業を譲り受けたことから、前年同期に比べると貨物の取扱量が大幅に増加しました。また、重量物輸送工事、橋梁・その他の工事についても、堅調に推移しました。海外事業では、タイでの構造改革の効果が現れ始めている他、シンガポールでは大規模な石油化学プラント工事を完工し、マレーシアでもエチレン分解炉組み立て工事を取り進めました。しかしながら、前述の貸倒引当金繰入額を計上したため、前年同期と比べると大幅な増収を達成したにも拘わらず、減益となりました。

③ その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収入は277億3千3百万円（前年同四半期比20.2%増）、営業利益は14億1千4百万円（同23.7%増）、経常利益は14億8千5百万円（同19.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、9億円（同16.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は389億9千6百万円となり、前連結会計年度末比4千5百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金が9億7千万円、有形固定資産及び無形固定資産が4億5百万円減少した一方、受取手形及び営業未収入金が7億7千7百万円、関係会社短期貸付金が9億9千万円増加したことによるものです。

負債は104億3百万円となり、前連結会計年度末比5億7百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び営業未払金が2億1千4百万円、未払費用が1億6千4百万円、賞与引当金が1億1千6百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比5億5千2百万円増加し、285億9千2百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が5億1千1百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の四半期末残高は、前連結会計年度末から3億9千1百万円減少し、24億4千7百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は7億2百万円（前年同期は19億5百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上14億7千4百万円、減価償却費の計上7億2百万円であり、主なマイナス要因は、営業債権の増加額9億4千3百万円、法人税等の支払額5億4百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は6億7千6百万円（前年同期は6億9千5百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、貸付金の回収による収入55億3千5百万円、定期預金の払戻による収入5億8千5百万円であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出2億7千2百万円、貸付けによる支出65億8百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は5億9百万円（前年同期は3億2千1百万円の支出）となりました。主な要因は、ファイナンス・リース債務の返済による支出1億7百万円、配当金の支払額3億8千8百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月28日「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,424,184	2,453,525
受取手形及び営業未収入金	9,381,598	10,158,833
貯蔵品	73,596	73,550
繰延税金資産	364,979	298,458
関係会社短期貸付金	7,194,098	8,184,796
その他	1,896,207	1,919,103
貸倒引当金	△4,422	△117,768
流動資産合計	22,330,241	22,970,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,543,080	4,368,000
機械装置及び運搬具(純額)	1,550,993	1,430,920
工具、器具及び備品(純額)	348,097	312,582
土地	2,658,876	2,660,296
リース資産(純額)	383,456	353,732
建設仮勘定	233,714	234,203
有形固定資産合計	9,718,220	9,359,737
無形固定資産		
借地権	1,699,457	1,699,457
のれん	504,683	457,086
その他	452,004	452,624
無形固定資産合計	2,656,146	2,609,168
投資その他の資産		
投資有価証券	2,141,433	2,210,028
繰延税金資産	798,854	784,160
その他	1,320,046	1,382,498
貸倒引当金	△14,035	△319,803
投資その他の資産合計	4,246,299	4,056,883
固定資産合計	16,620,666	16,025,789
資産合計	38,950,907	38,996,290

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,932,425	3,718,313
短期借入金	640,200	645,450
1年内返済予定の長期借入金	25,920	26,320
リース債務	165,477	164,451
未払法人税等	508,171	599,346
未払費用	521,638	356,805
賞与引当金	778,100	661,284
役員賞与引当金	72,200	33,300
その他	708,128	741,519
流動負債合計	7,352,261	6,946,790
固定負債		
長期借入金	71,280	59,220
リース債務	268,469	246,280
繰延税金負債	4,757	4,564
役員退職慰労引当金	213,002	199,428
退職給付に係る負債	2,749,075	2,708,559
資産除去債務	29,790	30,118
その他	222,069	208,443
固定負債合計	3,558,444	3,456,615
負債合計	10,910,705	10,403,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	24,225,077	24,736,385
自己株式	△30,452	△30,491
株主資本合計	26,680,584	27,191,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	784,193	832,174
為替換算調整勘定	572,619	560,150
退職給付に係る調整累計額	△59,169	△54,226
その他の包括利益累計額合計	1,297,642	1,338,098
非支配株主持分	61,974	62,931
純資産合計	28,040,201	28,592,883
負債純資産合計	38,950,907	38,996,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業収入	23,077,921	27,733,840
営業費用	18,102,143	21,663,341
営業総利益	4,975,778	6,070,498
販売費及び一般管理費	3,832,075	4,655,912
営業利益	1,143,703	1,414,586
営業外収益		
受取利息	19,856	21,520
受取配当金	35,856	36,068
受取賃貸料	27,858	27,871
その他	41,944	44,504
営業外収益合計	125,516	129,965
営業外費用		
支払利息	5,579	5,693
持分法による投資損失	8,267	46,310
為替差損	12,012	6,717
その他	488	200
営業外費用合計	26,348	58,922
経常利益	1,242,871	1,485,629
特別利益		
固定資産売却益	351,780	3,686
ゴルフ会員権売却益	—	310
特別利益合計	351,780	3,996
特別損失		
固定資産除売却損	19,526	2,380
ゴルフ会員権売却損	—	7,930
ゴルフ会員権評価損	1,700	4,907
特別損失合計	21,226	15,219
税金等調整前四半期純利益	1,573,425	1,474,407
法人税、住民税及び事業税	348,889	540,347
法人税等調整額	143,495	33,695
法人税等合計	492,384	574,043
四半期純利益	1,081,041	900,363
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,081,041	900,363

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	1,081,041	900,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,054	47,981
為替換算調整勘定	△358,996	18,834
持分法適用会社に対する持分相当額	△62,032	△30,346
退職給付に係る調整額	5,413	4,942
その他の包括利益合計	△411,561	41,412
四半期包括利益	669,479	941,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	677,513	940,819
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,033	956

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,573,425	1,474,407
減価償却費	696,928	702,832
のれん償却額	—	47,597
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△29,612	△33,875
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△61,492	△13,574
賞与引当金の増減額(△は減少)	△177,482	△116,816
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,100	△38,900
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,540	419,114
受取利息及び受取配当金	△55,712	△57,589
支払利息	5,579	5,693
持分法による投資損益(△は益)	8,267	46,310
固定資産除売却損益(△は益)	△332,254	△1,305
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	7,620
ゴルフ会員権評価損	1,700	4,907
営業債権の増減額(△は増加)	543,981	△943,977
営業債務の増減額(△は減少)	84,818	△194,689
未払又は未収消費税等の増減額	△73,961	168,727
その他の資産の増減額(△は増加)	△78,015	△142,503
その他の負債の増減額(△は減少)	△26,548	△173,259
その他	△7,274	1,513
小計	2,016,704	1,162,234
利息及び配当金の受取額	49,479	51,027
利息の支払額	△4,137	△5,743
法人税等の支払額	△156,419	△504,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,905,627	702,635
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△612,707	△272,041
有形固定資産の売却による収入	358,007	5,569
投資有価証券の売却による収入	—	0
定期預金の預入による支出	△579,386	△5,598
定期預金の払戻による収入	646,492	585,001
貸付けによる支出	△7,199,413	△6,508,834
貸付金の回収による収入	6,750,945	5,535,008
その他の支出	△61,814	△56,109
その他の収入	2,210	40,037
投資活動によるキャッシュ・フロー	△695,666	△676,965
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	174,600	—
長期借入金の返済による支出	△11,640	△13,160
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△96,680	△107,803
配当金の支払額	△387,961	△388,290
その他	—	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	△321,681	△509,291
現金及び現金同等物に係る換算差額	△213,685	9,346
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	674,594	△474,274
現金及び現金同等物の期首残高	2,817,751	2,839,182
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	16,053	83,020
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,508,399	2,447,927

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	10,779,741	12,068,957	22,848,699	229,222	23,077,921	—	23,077,921
セグメント間の内部営業 収入又は振替高	386,657	306,374	693,031	49,271	742,303	(742,303)	—
計	11,166,399	12,375,331	23,541,730	278,494	23,820,225	(742,303)	23,077,921
セグメント利益	902,584	299,723	1,202,308	40,563	1,242,871	—	1,242,871

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	11,648,072	15,845,203	27,493,276	240,564	27,733,840	—	27,733,840
セグメント間の内部営業 収入又は振替高	403,701	334,667	738,369	51,463	789,832	(789,832)	—
計	12,051,774	16,179,871	28,231,645	292,028	28,523,673	(789,832)	27,733,840
セグメント利益	1,168,554	274,104	1,442,659	42,970	1,485,629	—	1,485,629

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。